

大会テーマ



# 新たな挑戦

～未来へ向かう多様な学びをハイブリッドで～



令和3年11月27日(土)14:30 ～ 12月31日

5本の講演をYouTubeにて限定公開します

1本  
15～20分



- ◎視聴方法は各校PTA事務局より「**子供安全メール**」で**当日14時にご案内**します。  
※限定公開ですので、YouTube上で**検索しても見ることはできません。**
- ◎視聴環境がない方は、1月以降に各校PTAに配布するDVDにてご覧ください。
- ◎動画の転載やPTA活動以外での公開は固くお断りします。

新型コロナウイルスの感染状況がワクチン接種と人流抑制により改善したとして、9月末に緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が全面解除されました。ただ、海外では行動制限緩和後の「リバウンド」が後を絶たず、懸念される「第6波の襲来」への警戒と対策を緩めることなく、最善を尽くしていくことが大切だと言われています。

このような、感染の終息が不透明な中でも、子どもたちは日々成長し、それを支援する私たちPTAの使命は変わりません。子どもたちに「予測困難な時代を生き抜く力」「よりよい社会や人生を切り拓く資質・能力」を育てていくため、これまで以上の保護者・学校・地域の連携と協働が求められています。

帯広市PTA連合会は、令和元年度に提唱した「OBI-P STYLE」のもと、社会や環境の変化とより良い在り方を大人が学び考え、子どもの生き抜く力を育み未来を拓いていくとともに、より最適化したPTAの組織を学び実践していくことが必要だと考えています。

令和3年度の第65回帯広市PTA連合会研究大会は、開会式と会長情報交換会以外は、昨年に続きWebを活用して開催してまいります。「新しい生活様式」の中で学び続けるPTAのスタイルを、みなさんと更に構築していきましょう。

帯広市PTA連合会 会長 谷保 寿彦

「会長あいさつ」「来賓祝辞」など帯広市PTA連合会ホームページにて同時公開致します。

主催：北海道PTA連合会・帯広市PTA連合会 後援：帯広市教育委員会

「今日的な話題」「普遍的な話題」

多様なコンテンツをお届けします!

### 「新型コロナウイルス感染対策について」

馬淵 侑希乃 様

(帯広市市民福祉部健康推進課健康第1係)

新型コロナウイルスの変異株により、感染の波が繰り返し私たちの生活を襲ってきました。この十勝管内でも感染の波は繰り返しています。ワクチンや人流抑制により、現在感染は落ち着いていますが、冬に向け第6波の拡大に対し十分気をつけなければなりません。「ウィズ・コロナ」の時代、これからどのように注意しながら生活していくべきか、最先端で活動されている立場からご助言いただきます。



### 「LGBTについて ～性の多様さを受けとめる～」

国見 亮佑 様 (にじいろほっかいどう事務局長)

LGBTという言葉、「最近よく聞くなあ」という方も多いのではないかと思います。同性や両性に恋愛感情を持つ人(LGB)や、戸籍の性別と自分が考える性別が違う人(T)を指す言葉です。会ったことがない?自分には関係ない?いやいや、話すことで嫌われたりいじめられたりするのではないかと心配して、話せずにいるLGBTの当事者は、あなたの近くにいるのです。

性の多様さを、周りが、当事者が、どう受けとめるか。帯広に住む当事者の講師から、その糸口をお話しいたします。



### 「北海道の郷土料理”いずし”について ～発酵食品の魅力～」

浦木 明子 様 (食べもの探検家 食の寺子屋 直歩塾代表)

北海道の郷土料理である“いずし”は、北国の優れた知恵が生んだ郷土料理です。その”いずし”がいかにして作られるのかYouTubeで公開されている動画をご覧ください。また“いずし”に代表される発酵食品の魅力について、はかりのいらない「いもだんご作り」など、食べもの探検家 食の寺子屋 直歩塾代表の浦木さんに語っていただきます。

あなたも我が家の“いずし”や”いもだんご”が作れるようになるかもしれません。



### 「帯広市の水害に備えて」

高田 敦史 様

(帯広市総務部危機対策課係長)

近年、温暖化の影響からか災害の甚大化が進んでいます。北海道においても、台風などによる被害も頻繁に見られるようになりました。特に、平成28年は8月17～23日の1週間に3つの台風が連続して上陸、更に1週間後の8月30日には台風10号が接近。3日間で378ミリの降水量となり、河川の一部決壊も見られました。

帯広市において、今後どのような対策や心構え、事前準備が必要なのか。防災マップ等を利用し、分かりやすく語っていただきます。



### 「いじめ・不登校について身近なサインをみつける

親としての対処法」

多治見 忠 様

(帯広市教育委員会学校教育指導課指導主事)

もし、我が子がいじめの被害に遭っているとしたら。もし、いじめの加害者になっているとしたら。その時、どのようなサインが見られるのでしょうか。

また、本人から相談を受けた時には、親としてどのように対応することが大切なのでしょうか。

いつでも、どこでも、誰にでも起こる可能性があり、その時の親としての関わり方と対応の仕方について、具体的な場面を設定しながら、ご助言をいただきます。



視聴方法は各校PTA事務局より「子供安全メール」にて11月27日14時にご案内します。

お問い合わせ先：帯広市PTA連合会子育て教育部（広陽小学校33-8561 野田）